

自治体	<p>今年度の非核平和施策</p> <p>①財政難やコロナ禍の下、貴自治体における非核・平和施策を実施される上で問題点や工夫点②児童、生徒、住民及び職員への啓発活動や施設内容(平和学習や広島長崎等への研修旅行)についてのサポート③常設の施設(非核・平和資料館や非核宣言都市モニュメント)について、また、運営・維持管理等の方法④住民や団体が実施するピースフェスタ、国民平和行進等、草の根運動への後援・施策や対応⑤今年度の予算額(非核平和施設関連)⑥平和首長会議が呼びかけているヒバクシャ国際署名について、首長含め貴自治体での署名状況、取り組み状況。⑦平和首長会議には、大阪は全市町村が加盟されていますが、日本非核宣言自治体協議会への加盟状況⑧貴自治体における首長や自治体としての非核・平和問題、核兵器禁止条約についての取り組み状況⑨政府に対して核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書が全国の地方議会で採択されています。貴自治体の議会の意見書採択等、今後の取り組み予定。</p>	<p>原爆による被害者関係</p> <p>①被爆者団体名</p> <p>②被爆者援護施策</p>
八尾市	<p>①平成 15 年(宣言 20 年)から(公財)長崎平和推進協会の協力により長崎市から被爆体験者を招いて講話をしていただく形をとっていたが、今年はコロナ禍の中、高齢の被爆体験者に来市して頂くことは困難と考へ、(公財)長崎平和推進協会の平和学習の取組の一環である DVD とパネルの貸出を各市内小中学校へ照会をかけ、2 校で平和学習を実施。②・長崎被爆体験講話 市内小中学校 14 校で実施(7 月、コロナで中止)市内小中学校に平和啓発 DVD とパネルの貸出について案内、希望する学校に貸出。懸垂幕の設置(8 月)、黙とうの実施(8 月)、公用車に平和啓発のマグネットシートを貼付(8 月)・八尾市の平和への取り組みパネル展示(令和 3 年 3 月頃予定)・戦争遺跡めぐり(11 月、コロナで中止)・市内小中学校に広島・長崎原爆展(非核協賛)の貸出について案内、希望する学校に貸出。③平和モニュメント「光の道しるべ」、モニュメントの維持管理は文化国際課で行っている。④国民平和行進等に対し市長メッセージを送付⑤859,000 円⑥第 9 回平和首長会議において、ヒバクシャ国際署名と連携した核兵器禁止条約の早期締結を求める署名活動を展開することが計画に盛り込まれたことを受け、今後、この行動計画に沿って署名活動を展開。市長も署名。取り組みとしては、オンラインと窓口での署名とともにホームページにて呼びかけ。⑦昭和 61 年 4 月 1 日加盟⑧八尾市では、平和な市民生活を守るため核兵器の廃絶を強く訴えるとともに平和へのため努力の誓いとして 1983 年に「非核・平和都市宣言」を実施。以来、核兵器の恐ろしさや平和の尊さを一人でも多くの方々に知っていただくために、被爆体験講話や戦争遺跡めぐり等の様々な平和啓発事業を展開。⑧八尾市議会は、昭和 58 年 10 月 4 日非核・平和都市宣言を全会派一致で議決。核実験等が行われた際には抗議文送付。</p>	<p>①八尾市原爆被害者の会②八尾市社会福祉関係団体育成事業補助金(社会福祉協議会を通して、団体活動に対して助成を実施。72,000 円/年)</p>
柏原市	<p>①平和展について、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から密集を避けるため、例年よりも規模を縮小しつづ、平和パネル展を開催し、啓発活動を継続した。②・8 月 1 日～7 日「柏原市平和パネル展」の開催案内の送付・終戦記念日に係る黙とう(広報・市ウェブサイト)の呼びかけ③無し④無し⑤当初予算 1,308 千円(平和事業)⑥無し⑦無し⑧無し⑨</p>	<p>①柏原市原爆被害者の会②なし</p>
松原市	<p>①非核平和展の体験コーナーを全て中止し、パネル展示と資料展示のみ行う。三密にならないよう、展示同士の間隔を空け、風通りをよくして換気が出来る配置にする。啓発物品 4 として作成したマスクや除菌シートを、来場者へ配布する。②令和 2 年度松原市非核平和展 8 月 11 日(火)～13 日(木)午前 9 時～午後 5 時(最終日は正午まで) 松原市役所 1 階市民ロビー、原爆の因丸木美術館所蔵のパネル展示・大阪国際平和センター所蔵のパネル展示・ふるさとあづま所蔵資料の企画展示・アングラーコーナー・啓発物品の配布 ③非核平和宣言都市の広告塔(市内に 7 か所設置)、平和の像(松原中央公園に設置)維持管理は人権交流室が行い、毎年破損等の確認をして、必要があれば修繕を行う。④「原水爆禁止国民平和行進」関西圏の目反核平和マラソン大会へ、市長メッセージを送付して対応。⑤1,549 千円⑥なし⑦日本非核平和宣言自治体協議会には加盟していない。平和首長会議には、平成 22 年 1 月 1 日付で加盟。⑧現在加盟している平和首長会議を通じて、他市町村と共に核兵器廃絶に向けた取り組みの推進を、日本政府に要請。また、8 月の非核平和展等を実施し、市民への啓発活動に取り組んでいる。⑨意見書採択等の実績はなし。今後の取組予定は未定。</p>	<p>①松原市原爆被害者の会については令和元年 3 月 31 日付で解散。②松原市原子爆弾被害者福祉給付金支給事業。</p>
藤井寺市	<p>①今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、平和展を縮小実施②・平和展の開催(8 月)・広報紙(8 月号)にて平和特集記事掲載③—④・毎年 8 月に市内人権団体との共催で平和展を開催、平和行進を実施している団体に、激励の挨拶、懇談会を実施⑤市内人権団体に、人権啓発事業・平和事業等の事業補助金を交付(103 万円)⑥市役所ロビー及び平和展会場にて署名コーナー設置⑦未加盟⑧—⑨—</p>	<p>①②藤井寺市原爆被害者の会が、2014 年 3 月 31 日付で解散されたため不明</p>
羽曳野市	<p>①例年、市主催イベントの会場や市役所内でパネル展を開催し、非核・平和の啓発に取り組み、今年度も例年どおりパネル展を開催。②平和記念公園での学芸祭や折り紙のガイロ「碑めぐり」により平和学習を実施(実施校:広島県を修学旅行先とする市内中学校)○平和学習が有意義なものとなるよう、折り紙で作った平和メッセージの展示物を制作するなど事前学習を実施。(実施校:同上)、市内放送により正午に 1 分間の黙祷呼びかけ 8 月 6 日(広島平和記念日)、8 月 9 日(長崎原爆の日)8 月 15 日(平和祈念)○「平和パネル展」の開催(8 月 6～13 日)市役所コミュニティスクエア(ロビー)において、パネル展の実施、③なし④平和行進等へメッセージの送付⑤307,000 円⑥市長が署名。取り組みはなし⑦日本非核平和宣言自治体協議会【加盟】⑧各種啓発事業を通じて市民の平和意識の高揚を図っている⑨今後の取り組みについては検討中</p>	<p>①②なし</p>
太子町	<p>①財政難やコロナ禍による影響なし②終戦記念日の 1 分間黙祷(今年度は開庁日のため実施なし)③なし④現在予定なし⑤人権団体に、人権啓発事業や平和事業等の事業補助金として 712,000 円⑥首長署名済(R2 年度)⑦平和首長会議に加盟⑧現状対応なし⑨現状対応なし、今後の予定なし</p>	<p>①なし②太子町心身障害者(児)等給付金(4500 円/年)</p>
河南町	<p>①平和を考える町民の集い映画会は、今年度は中止。②「平和を考えるパネル展」8 月中頃、・平和を考えるビデオ上映 8 月中頃③無し④無し⑤ 230,000 円(見込み)⑥無し⑦平和首長会議平成 22 年 2 月 1 日加盟⑧無し⑨平和・人権バスツアー(バスで平和関連施設を訪問)今年度は中止。</p>	<p>①②把握しておりません</p>
千早赤阪村	<p>①特になし②小中での戦争の悲惨さを伝える授業を実施。また、中学校は修学旅行の行き先を広島長崎にしており、そこで平和学習を行っている(今年度は長崎)③施設無し④昨年度、村長からのメッセージを代表者に送付(国民平和行進)⑤予算計上なし⑥署名済⑦未加盟⑧昨年度、平和写真パネル展を実施⑨なし</p>	<p>①②なし</p>
大阪狭山市	<p>①例年実施の平和に関する映画の上映やフィールドワークは、新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、実施を見送り、展示や作品コンクールといった三密を避ける工夫をした事業を実施。②・8 月 6 日から 15 日に市役所本庁舎ロビーで「2020 夏の平和展」を実施し、広島・長崎への原子爆弾投下についてのパネル展示とアニメ作品「ピカド」の上映、「平和の短冊」と「折り鶴」の作成を呼びかけ。③「広報誌」等で 6、9、15 日に黙とうを呼びかけ。④8 月から 9 月にかけて「ピース&amp;ひゅーまんメッセージコンクール」を実施し、「平和」や「人権」をテーマにした作品(メッセージ・イラスト・写真・動画)を募集、市公式 LINE 等を利用した一般投票により入選作品を決定。③無し④大阪狭山ライオンズクラブが主催する「国際平和ボスターコンテスト」の後援・国民平和行進大阪実行委員会が主催する平和行進へメッセージの発信⑤・396,000 円(大阪狭山市人権協会平和事業費から支出)⑥例年実施している「平和を考える市民のつどい」で平和首長会議署名とあわせて協力を呼びかけ。(今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止)自治体対応については現在未署名⑦現在未加盟⑧本市は、昭和 60 年 7 月 4 日に、核兵器廃絶・平和都市宣言を悲しい、この宣言に基づき、「平和を考える市民のつどい」や「夏休みこども平和スタディツアー」などの平和事業を毎年開催し、市民の方々に戦争の悲惨さ、平和の尊さを強く訴え続け、また、これまで、他国が行った核実験等に対して、厳重に抗議するとともに、今後の核実験と核兵器開発の即刻中止を求める抗議文を提出。さらには、平成 22 年 1 月から平和首長会議に加盟し、2020 ビジョンを推進し、多くの人々の尊い生命や財産を奪い去る核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続けています。広島と長崎に原子爆弾が投下されて今年で 75 年となりますが、核兵器禁止条約の趣旨を理解するとともに、世界唯一の原子爆弾による戦争被爆国として、また被爆者が暮らす国として、地球上に再び広島・長崎の惨禍を繰り返すことのないよう、力を合わせて強く訴え続けることが必要であると認識。今後も、人類共通の願いである核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を強く願う市民の機運の醸成に努力。⑨未定</p>	<p>①大阪狭山市原爆被害者の会</p> <p>②被爆者見舞金支給給付事業</p>
富田林市	<p>①毎年 8 月に開催している「平和を考える戦争展」において、手指消毒や検温の実施をはじめ、「入場者の制限」、「入場者名簿の記載」などのコロナ対策を講じたから実施②・広島原爆の日(8/6)、長崎原爆の日(8/9)、終戦記念日(8/15)に市役所内での黙祷と広報による市民への呼びかけ、・第 36 回平和を考える戦争展 8 月 9 日(金)～11 日(日)、(展示)戦後七十五年の記録・人の記憶、「生きて、一被爆 3 世の家」家族写真③大阪空襲、広島・長崎原爆の現物資料とパネル展示 戦時下の富田林(市民からの戦時品・遺品など)、折り鶴タワーの展示など(平和記念講演会)富田林市在住 戦争体験者による戦争体験談、(映画)人形劇・ヒーローショー・マジックなど ③昭和 59 年富田林駅前において、平和モニュメント「鼎」を建立 ④「国民平和行進」の受け入れ ⑤2,450 千円(被爆者関係除く) ⑥「平和を考える戦争展」来場者に「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名を依頼 ⑦未加盟 ⑧(2)のとおり、「核兵器禁止条約」についての取り組みについては(6)のとおり⑨本市議会において意見書採択済</p>	<p>①富田林原爆被害者の会</p> <p>②原子爆弾被害者見舞金の支給</p> <p>③原子爆弾の被害者を激励し、福祉の増進を図るため、毎年 5 月に 5,000 円の見舞金を支給(申請は 7 月中)。支給対象者は「原爆被害者に対する援護に関する法律」に基づき支給される諸手当を現に受けている者で、7 月 1 日現在引き続き本市に 3 か月以上居住している住民基本台帳に記録されている者。</p>
河内長野市	<p>①例年は「市民まつり」愛・いのち・平和展」などで啓発を実施していたが、今年度はコロナ感染症対策のため実施を見送った。「広島原爆の日」「長崎原爆の日」戦後者を追悼し、平和を祈念する日に市内放送により正午から 1 分間の黙とうを実施。黙とうの呼びかけを広報誌により市民へ周知。②市立中学校での平和学習へ支援を行った。小学生を対象とした「平和ポスター展」の開催。修学旅行時の平和学習用に千羽鶴の貸出を行った。③施設はなし。非核宣言都市モニュメントは市庁舎内、公民館等公共施設に設置④国民平和行進は今年度中止、懇談会に変更(市長メッセージ手渡し)⑤363 千円⑥現市長は個人的に署名。市としては「平和首長会議」を通じての取り組み⑦未加盟⑧「平和首長会議」を通じての取り組み。⑨</p>	<p>①河内長野市原爆被害者の会</p> <p>②相談員の配置、健診の推進。</p>
高石市	<p>①原水爆禁止国民平和行進及び非核・平和行進について、新型コロナウイルス感染防止対策のため、参加人数の減を依頼。また湯茶の接待も紙コップではなく、ペーパーボトルを使用した。②「非核平和都市宣言」啓発塔の常設(庁舎前)・「高石市非核平和展」(忘れないで平和の尊さ)の開催(7 月 27 日～8 月 11 日)(一般市民に対して「平和ハガキ」を募集、非核・平和に関する写真等パネルの展示、大阪市天王寺動物園「戦時中の動物園展」パネル展示、平和に関するビデオの映写、小中学校において実施された戦争の語り部事業の DVD 上映等・懸垂幕「核兵器のない 平和な世界をめざそう」の掲示(7 月下旬～8 月中旬)・広報紙(8 月号)の人権のページに、非核・平和に関する特集を掲載。関係機関から送付されたポスター、チラシ等の掲示・配布・反戦、非核・平和に関するビデオなど視聴覚教材の貸し出し・平和を祈念し、市職員も黙とう(8/6、9)の実施呼びかけ(広報紙で市民にも「黙とうに協力を」と広く呼びかけ)・戦争の語り部事業(小中学校において、語り部による戦時体験談の講話)※平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等は実施なし。③なし④原水爆禁止国民平和行進 メッセージ、協賛金、湯茶等の対応、非核・平和行進 メッセージ、協賛金、湯茶等の対応⑤290 千円⑥平成 28(2016)年度に市長(阪口 伸六)が署名。⑦日本非核宣言自治体協議会 加盟⑧首長によるヒバクシャ国際署名及び日本非核宣言自治体協議会に加盟。また広報紙記事掲載等による周知、その他市民に対する非核・平和施策を実施。⑧平成 30(2018)年に第 1 回高石市議会定例会において、「核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書」が可決。</p>	<p>①②なし</p> 
岬町	<p>①特になし②町内各小中学校(3 校)・中学校(1 校)で平和学習の実施。③町には施設等なし。④依頼の団体様にて、メッセージ等の送付。⑤2,000 円⑥未実施⑦未加入⑧市民・関係機関による啓発活動の実施⑨取り組み未実施・今後の取り組み未定</p>	<p>①一般社団法人大阪府原爆被害者支援協会②なし</p>